

倉持産業株式会社 代表取締役

倉持 一彦氏

Vol.
32

会社概要

- 所在地／常総市菅生町683-1
- TEL／0297-27-1131
- 業種／飼料、鶏卵卸販売、養鶏業
- 従業員／130名
- HP／<http://kuramochisangyo.jp/>



卵と向き合って50年 “物価の優等生”を護る経営

「倉持の温泉たまご」が自慢
坂寄 いま倉持産業のヒット商品は何か。

倉持 当社の「温泉たまご」が業績を伸ばしています。これは平成18年5月から事業化したもので、大手スーパーから製造要請があったのが販売のきっかけでした。温泉たまごの調理方法は3種類あります。昔ながらのお湯でゆでる方法、遠赤外線を使う方法、そして蒸気を使う方法です。品質に一長一短がありますが、当社は衛生管理・安定した品質の点から一番新しい方法として蒸気を使っています。

坂寄 どんなお店においでいますか。

倉持 こだわりの「倉持の温泉たまご」として3個入り、4個入り、10個入りパックにしてスーパーなどで店頭販売をしています。主に納豆や豆腐の要冷蔵ケースにおいでいますよ。かつお風味などオリジナルのたれをパック詰めしています。たれは福島の業者さんと試行錯誤して作り上げたこだわりの作品で、「倉持の温泉たまご」はおいしい

といわれています。牛丼やパスタにかけたりサラダなどいろいろな料理にも使えて便利です。また、業務用として居酒屋、ファミレス等でも利用されています。

当社のもう一つの自慢は、液卵工場です。プリン・パン・卵焼き・お菓子・ケーキ等に使用される加工用のタマゴを作っていることです。お客様の注文により卵を割って容器に入れてお届けする仕組みです。黄身がコロコロした状態で納入します。原料保管(4℃以下)から製造～製品保管(2℃以下)～流通までクールで対応し、衛生管理もしっかり行っています。

倉持産業の創業

坂寄 創業して50年になるようですね。

倉持 1961年、父倉持新一が28歳の時、配合飼料、鶏卵、動物薬品の販売を始め、資本金30万円の(有)「倉持新一商店」を創業したことに始まります。東京で肉屋さんに勤めていた父は、当時は貴重であった卵を皆に食べてほしいという思いで、

この仕事を思い立ったといえます。

地元の農家さんから卵を買って、それをもみ殻の詰まったリング箱に入れ、オートバイに乗って東京の市場へ売りに行ったという父の話を聞くと、ほんとにゼロからの出発だったことがわかります。

1968年にはパック詰め工場を新設し、自動洗卵機を導入しました。業務拡大により1974年には茨城町に開放鶏舎の農場を新設しました。

1976年には本社を現在地に移しました。自宅裏にあった工場は4トン車が入れないような狭い道で、規模の拡大に合わせて移転しました。1980年には組織を変更して倉持産業株式会社としました。

坂寄 創業して15年で現在地に本社を移し、資本金1,000万円になった、まさに隔世の感があったでしょうね。

倉持 1970年代の日本は高度経済成長期で、時流に乗ったということが出来ます。東京、神奈川から茨城、千葉、埼玉へ移ってくる養鶏業者も多く、取引も大きくなりました。作れば売れ

る時代でした。

1990年代初めには毎時4万卵処理のGPセンター（Grading〈選別〉とPacking〈包装〉）を新設し、それを5万卵、6万卵と拡大してきました。卵と向き合って半世紀です。私たちは「新しく」で「安全」で「味わい」のあるタマゴを生産・販売しています。

現在の倉持産業は・・・

坂寄 従業員は何人ですか。

倉持 関連農場を含めて130人います。年齢的には幅広く20代から70代の人もおります。60歳定年制ですが、本人都合で65歳まで勤務出来ますし、65歳以上は会社都合で決定します。

坂寄 従業員の皆さんへの福利厚生制度にはどんなものがありますか。

倉持 年間皆勤賞、5・10・15・20年の永年勤続の表彰、2年ごとの社員旅行（2泊3日の国内または海外）、バーベキュー大会などがあります。

当社には〈10の約束事〉というのがあります。これをネームカードの裏に入れて常時携帯し、事務所でも工場でも毎朝、みんなで唱和し合っています。

- 1、約束事を守ります。
- 2、嘘をつきません。
- 3、愚痴・陰口を言いません。
- 4、トライする前にできないと言いません。

- 5、失敗を他人のせいにはしません。
- 6、積極的に発言し、果敢に行動します。
- 7、他人の意見を聞きます。
- 8、人として恥ずかしいと思うことはしません。
- 9、聞いていないと言いません。
- 10、もったいないと思う気持ちを忘れません。

というものです。これは経営者協会から頂いた資料を基に作成し、最後の10番目は顧問税理士の提案を取り入れたフレーズです。

あるとき工場長が「そんなことはできないだろう」と答えたところ、とっさに社員から『トライする前にできないと言いません』と毎朝言い合ってるではありませんか』と言り返されて、まいった、まいった、と頭をかいていたことがありましたよ。上司と従業員のそんなやり取りが出来ると雰囲気はうれしいですね。

坂寄 事業所の分布はどのような範囲ですか。

倉持 常総市菅生町の本社・水海道GPと茨城町の茨城GP・農場です。総面積は約10万平米あります。東京ドームの2個分になりますね。

坂寄 鶏の数で言えば、どのくらい飼っているものですか。

倉持 自社農場で40万羽、契約農家さん全体では80万羽と言う規模です。卵の扱い量もこの比率通りで、契約農家さんか

らの買い入れが3分の2、自家生産分が3分の1です。

当社の契約農家さんは、県内はもとより栃木・千葉・埼玉・群馬各県にあり、それぞれが法人組織にしている30社ほどあります。小規模でも3万羽を飼っています。特に小規模の養鶏農家さんには自家販売を私は薦めています。街道沿いで販売する農家さんも多いですよ。売り切れなときはウチへ持ってきてくださいと言っています。特に夏場には個人でさばききれない分を当社が買い取るなどしています。

当社は飼料メーカー7社と取引があります。契約農家さんに餌を販売し、生産物の卵を買い取るという二本立てですね。

鶏の飼育方法には「ケージ飼い」と「平飼い」があります。当社のケージ飼育は6段重ねですが、9段重ね、高いところでは14段重ねの鶏舎をもつところもあります。卵は物価の優等生と言われますが、これは企業努力の成果で、このケージ飼いによる大量安定生産が寄与しています。輸入トウモロコシを使う飼料の安定供給も大きな要因ですね。この50年卵1個の値段はほとんど動かず、1個20円前後が相場です。当社のこだわりの飼育方法は「平飼い」です。オランダ製の平飼い専用鶏舎で飼育し、鶏舎内を放し飼い状態にしています。自由に動けるので鶏は食欲も旺盛、ストレスも少なく伸び伸びと卵を産んでいます。タマゴの味も違いますね。夜は止まり木で眠るんですよ。

ひよこの誕生から卵を産むまで

坂寄 40万羽とは想像もできないほどの多数ですが、ひよこから育てるのですか。

倉持 当社は信頼のおけるふ化場と契約して、健康で安全なヒナを供給してもらっています。



ウィンドウレス鶏舎などが並ぶ農場

健康な親鳥から生まれた卵は約37℃で21日間温められ、ヒナが誕生します。健康管理の行き届いた施設でヒナは鑑別士により雌雄の選別後出荷されて育成業者に移ります。

育成業者に移ったヒナ鳥は約120日間、ワクチン接種や血液検査をして、病気になるように注意しながら育てられます。夏の暑い時はビタミンをあげ、冬の寒い時は風邪をひかないように気をつかいます。良い卵を産むためには健康で丈夫な親鳥でなければいけません。

元気に育ったヒナは120日前後で成鶏舎に移され、130日ごろから卵を産み始めます。

坂寄 1羽の鶏っていくつぐらい卵をうむものですか。

倉持 普通鶏が卵を産む期間は約1年半で、生涯450個の卵を産み続けます。そのために、私たちは健康な親鳥でいられるように努力しています。毎日の清掃、4日に一度の鶏糞搬出を行い、鶏舎はいつもきれいな状態に保っています。また定期的な血液検査、飲み水の水質検査、器具の細菌検査等をして健康管理、衛生管理に留意しています。

鶏は動物で、まさに「動く物」です。動物福祉を念頭に置いて飼育しています。

集卵から出荷まで

坂寄 タマゴを集めて、商品として出荷するまでの工程を教えてください。

倉持 企業養鶏業は一種の装置産業なんですよ。集約化された経営管理をしています。鶏舎の集卵ベルトで運ばれてきたタマゴは第一関門の「集卵場」で目視検査を受けます。正常卵以外の格外卵(割れているもの、汚れのひどいもの)を取り除いて、GPセンターへ送られます。農場で集卵されたタマゴはその日

のうちに機械で処理されます。

タマゴは農場から工場へ運ばれてきました。ここは完全な装置産業エリアです。低温の原卵室で待機したあとタマゴはオートローダーでラインに移され、洗卵→乾燥→検卵→パック詰め→荷造り→製品倉庫→出荷の工程を経ます。洗卵から製品倉庫に入るまで約6分で通過します。

洗卵工程では水洗いと殺菌です。55℃の殺菌水で表面の汚れを落とし殺菌します。衛生管理の基本をまず行ないます。

冷風乾燥したあとの検卵工程ではタマゴの外側と中身の検査を受けます。透光検査では殻の汚れや割れを見つけ、内部の異常なタマゴを取り除きます。破卵検知機では音響解析により割れなど人の目に見えないものを取り除きます。この工程ではオランダ製の機械を使っています

パック詰め工程では一個一個重量が計られ、それぞれのパック(L・M・MSサイズ)ラインに流れます

タマゴを機械にのせてから包装されるまで、人の手に触れることはありません。鶏舎で生まれたタマゴは当日もしくは次の日には店頭並びます。新鮮であることは当たり前、安全で美味しいタマゴを半分はスーパーなどの販売店へ、残りの半分は業務用として、毎日届ける仕組みです。

坂寄 タマゴは口にするものですから衛生管理は厳しいのでしょうか。

倉持 GPセンター内は水質検査、機械ラインの清掃・菌検査、室内の温度管理、従業員の健康診断など衛生管理は万全です。もちろんタマゴの品質検査や細菌検査(一般生菌・大腸菌・サルモネラ)も行っています。

工場に入るには、手を洗いたアルコール消毒します。消毒をし

ないとエアシャワーの入口が開かず中に入れません。食品を扱うから手指の殺菌消毒、衣服に付く微細な塵の除去は当然です。

養鶏業の環境対策

坂寄 環境問題への取り組みも気を使うところでしょうね。

倉持 一番は二オイ対策です。二オイを出さない仕組みづくりを心掛け、鶏舎と鶏糞処理のシステム作りには力を入れてきました。鶏糞は各ケージの下にベルトコンベアーを配し、4日に一度舎外に搬出されます。排出された鶏糞はたい肥舎で一次発酵したあと、二次発酵層で完熟します。鶏舎から出て完熟するまで約2カ月、15Kgに袋詰めされたものは有機肥料として農家の方やホームセンター、ゴルフ場で使用されています。

鶏舎の清掃に使用した水は社内で浄化してから排出します。またネズミや害虫の駆除は専門の業者と契約して定期的を実施しています。鶏舎内の埃等も囲いを組んで集め、外部に散らないようにしています。

農場敷地に石灰を散布したり、専任の管理者のみ鶏舎の中に入れる体制を取ったりして鳥インフルエンザ対策も講じています。

私の人生

坂寄 家業を継ぐ気持ちはいつ生まれたのですか。

倉持 家業を継ぐことは高校の時から決めていましたので、私は就活もなく過ごしました。水海道一高では理系進学コースを選び、大学では経済学部で学びました。特に簿記は資格を取るまで熱を入れて勉強しましたね。

大学を出て4年ほど、愛知県の飼料会社で丁稚奉公をしました。養鶏試験場で1年、飼料会社の特約店で2年餌の営業をしました。後1年は卵販売会社で

営業を学びました。

坂寄 倉持産業(株)への入社はいつでしたか。

倉持 平成2年、27歳の時です。4年間外で飯を食いましたので業界のことはおおよそ分かっていましたから、すぐ戦力になったと思います。入社してすぐ担当した仕事は、自社農場が建設中でしたので、農場・工場の立ち上げに取り組みました。次いで卵の大口帳合先であった丸紅畜産(現丸紅エッグ)の担当となり、大手養鶏農家の担当もしました。

工場には工場長がいますのでお任せして、現在の私は営業として外へ出ることが多いです。養鶏農家へもスーパーへも出向きます。営業は好きですね。もっとも総務ですから何でもやりますよ。

同じ営業でも、餌の営業とタマゴの営業は違いますよ。農家さんとの取引になる餌の営業は、餌の良しあしよりもいい人間関係が出来ることが大事ですね。なんとか他社の餌と比較してもらって、お前から買うぞといわれると嬉しいものですよ。

タマゴの営業は、相手が望む商品を安価に提供できると取引が始まることが多く、価格で取ったお客さんは価格で取られることが多く、取引を守って行くのは大変です。

餌の営業は結論が出るまで1年から2年かかりますが、タマゴはひと月かふた月で決まります。ですから商品で取引を始め、次に人間関係で長い付き合いが続くことが理想ですね。

坂寄 お幾つになりますか。社長就任はいつでしたか。

倉持 私は今年50歳になりました。社長の仕事を任されたのが平成13年7月ですから、まる11年が経ちました。

家族・趣味・将来のこと等

坂寄 創業者のお父様はお元

気にしておいでですか。

倉持 今年78歳になりますが、相談役として毎日10:00~15:00は会社に出てきています。暇な時は趣味で畑をやっていますね。お陰さまで元気でいます。

坂寄 社長はスポーツマンのようにお見受けしますが、いかがですか。

倉持 アスリートではありませんが、卓球は中学時代から始めて、今も週2回中学生も含めた仲間たちと打ちあっています。体のためにもいいので汗をかいて楽しんでいます。市の卓球協会に参加していて、毎年、市主催の卓球教室の講師を務めています。卓球は動ける限りずっと続けたいですね。

坂寄 将来の夢は・・・？

倉持 何か変わったものやってみたいと思い、水耕栽培に取り組んでいます。コメは年4回獲れるんですよ。赤いワサビとか肌が白くなる野菜なども、水耕栽培で挑戦しています。

坂寄 最近の関心事は・・・？

倉持 遮熱塗料に取り組んでいます。事務所の外部・内部を8月から塗り始めて、今週終わったばかりです。夏は涼しく冬は暖かいという、遮熱と抗菌作用があるこの塗料を施した事務所で、この冬が楽しみです。朝のうちだけ暖房すると一日中温かいそうです。たまたま知人から茨城県内の販売権を譲り受けたもので、重要な取扱品目になればと期待しています。

坂寄 鶏卵卸売業は将来どうなりますか。

倉持 基本的には飽和状態だと思います。供給は1億4千万個可能ですが、ご承知の通り、人口のピークは過ぎていて減少傾



「平飼い」専用の鶏舎

向です。そこで成長を続けるためには、海外へ販路を求めて輸出を目指さないといけないと考えている人もいます。大陸での需要はあり、日本のタマゴは品質の良さと数量確保の点から中国や韓国でも東南アジアの国々でも歓迎されるはずですから。

当社でも震災前は、中間業者を介して香港に滞在している日本人向けに出していました。船で3日後には香港に着きます。生卵を食べる日本の習慣は海外の人には驚きなんですよ。

坂寄 大規模養鶏業への取り組みは私にとって驚きでした。ますますのご発展とご健勝を祈念申し上げます。ありがとうございました。

「タマゴの歴史」

いろいろ諸説があり古くは縄文時代から鳥と共に食されたという説があります。しかし古くは「神の遣い」として崇められ、いわば禁断の実でした。一般的には江戸時代から食されるようになったとされています。また古代・中世では「たまご」と呼ばず「加比古(かひこ)」と呼んでいました。「たまご」と呼ばれるようになったのは、一般的に食されるようになった江戸時代頃と言われています。現在、物価の優等生として卵は広く様々な形で食卓に並んでいます。(同社「会社案内」より)

本年度は、本県で開催

～日立建機・常陸那珂臨港工場、茨城空港を視察

去る11月2日（金）、茨城、群馬、栃木の北関東3県経営者協会の交流会が、本県にて開催された。

本交流会は、北関東自動車道の開通や広域行政のトレンドを踏まえると、北関東地域の連携強化は行政のみならず経済界においても重要な課題になっていることから、域内経済界の交流を深め、パートナーとしての関係構築を実現するきっかけとしようとして当協会名誉会長の関正夫氏（関彰商事代表取締役会長）が提案し、平成18年6月に、栃木経協の役員と当協会正副会長など役員間の交流会を実施したのがはじまりである。2回目からは群馬経協にも参加を呼びかけ、一昨年は栃木県、昨年は群馬県にて実施し、今年度が7回目の開催である。

出席者は、当協会から鬼澤邦夫会長、小瀨裕正副会長、高橋日出男副会長、木村和弘副会長、斉藤仁（佐藤修二副会長代理）、深澤正勝産業政策委員長、清水専務理事等9名が出席。群馬経協からは児玉三郎会長（小島鐵工所会長）他12名、栃木経協からは青木勲会長（北関東総合警備保障社長）他11名が出席した。

当日は、水戸市「茨城県産業会館」に集合後、茨城空港へ向かった。

茨城空港では、渡邊政美茨城県空港対策監より施設説明があった後、空港内を視察した。無料の大駐車場やローコスト



との声が聞かれた。

続いて、ひたちなか市の日立建機（株）常陸那珂臨港工場を視察。超大型建設機械（ショベル、ホイールローダー）を生産する最新工場施設を見学した。

当日は、海外の鉱山で活躍しており、国内で完成品をほとんど見ることができないという800トンの超大型油圧ショベルEX8000を見学。実際にデモ運転をしていただき、世界最大級の大きさと力強さに感嘆の声があがっていた。

交流懇談会では、冒頭、茨城経協の鬼澤会長より「こうした機会を通じてお互い交流を深め、広域経済の発展に貢献していきたい」との開会挨拶があった後、群馬経協の児玉会長、栃木経協の青木会長が挨拶。

続いて、橋本昌茨城県知事が挨拶に立ち、「茨城空港、常陸那珂港をはじめとする茨城港は茨城だけのものではない。北関東自動車道の開通で3県の時



間距離は格段に短縮された。茨城、群馬、栃木の3県がもつ産業基盤や観光資源のPRも含め大いに利活用を図っていただきたい。今後、北関東3県の交流は一層活発なものとなることは間違いない。こうした潮流を見据え、経済界が連携を深める取り組みをしていることに敬意を表したい」と述べられた。このあと、出席者紹介等がなさ

れたあと、交流パーティーが行われ活発な意見交換が行われた。



関東経協・専務理事会議を水戸で開催

関東経営者協会の専務理事会議（議長田中清・東京経営者協会専務理事）が、去る11月8日（木）、水戸市内のホテルで開催された。



会議では、まず、経団連の「2013年版経営労働政策委員会報告一次案」に対する関東経協の意見について事務局から報告があった。

活動紹介では、千葉経協の花澤和一専務理事から昨年10月に稼動し、事務の効率化につながっている同協会の『会員管理システム』について、続いて茨城経協の澤畑慎志事務局長

が『就職MAP』について、清水賢一専務理事が地元大学への『寄付講座』について説明。

最後に、各経協の「講師情報」「視察会情報」をもとに、活発な経験交流が行なわれた。

翌9日（金）は、（株）日立製作所都市開発システム社水戸事業所を訪問。今泉良総務部長から今後の経営戦略について伺ったあと、エレベーター試験棟としては世界一の高さを誇る“G1タワー”やエスカレーターの製造ラインなどを見学した。

求人及び新規学校卒業者の採用枠の拡大について

本県における雇用対策の推進につきましては、政府の月報経済報告（11月）によりますと、「景気は、世界景気の減速等を背景として、このところ、緩やかな回復傾向にある」とされ、また、本県の雇用情勢をみますと、10月の有効求人倍率は、77.7倍と微増して緩やかな回復傾向にあります。

さらに、今年卒業の大学・短大・専門学校生及び高校生は、就職を希望しながらも求まらない卒業生は、全国で約4万8千人に上ります。また、本県における実務作業や定年の非正規学校卒業者をめぐる就職難も、海外帰国者の増加などの要因による求職活動の停滞から、就職難傾向に押し込まれ、求職活動が停滞するなどの状況が懸念されています。

このため、茨城県及び茨城労働局では、今後3年以内の方を含めた新規学校卒業者など一層多くの方の就職の支援に向けて、全力を挙げて求人の確保に努めているところであります。

貴団体にお願いしております、幅広い「経営情報」のあるなかではありますが、新規学校卒業者の採用枠の拡大を主眼とする求人の確保につきまして、各団体の企業等への説明や打合せを申し上げますようお願い申し上げます。

平成24年12月6日

一般社団法人 茨城県経済士協会
会長 梶原 英 昭



去る11月24日、当協会を含め経済4団体は橋本昌茨城県知事（茨城県緊急経済・雇用対策本部長）と中村俊一茨城労働局長（茨城労働局新卒者就職応援本部長）から「求人及び新規学校卒業者の採用枠の拡大」を求める要請書を受取り、来春卒業予定の高校生の求人確保に向けた協力を要請された。

会員企業のみなさまにおかれましては、来春の新規学校卒業者の採用枠の拡大につきまして特段のご配慮をお願い申し上げます。

環境委員会

第2回環境委員会、富山県経営者協会 環境委員会との懇談会を開催

環境委員会(委員長 成田昇氏 キヤノンエコロジーインダストリー (株)代表取締役社長)は、11月13日(火)、三の丸ホテルにおいて本年2回目となる環境委員会を開催した。

委員会では、上期事業の活動報告のほか、本年が計画の最終年度を迎え、現在改定作業が進められている“第3次茨城県環境基本計画”の素案について、また11月5日に開催された日本経団連・環境安全委員会での協議内容(今後の日本政府の温暖化戦略【講師は経済産業省】・環境自主行動計画・低炭素自主行動計画など)について報告がなされた。

また委員会終了後には、当会環境委員会と環境研究会(代表幹事 神田和義氏 (株)日立製作所電力システム社日立事業

所 環境管理センタ主任技師)の共催により、富山県経営者協会 環境委員会との懇談会・交流会が開催された。

同事業は、県外の環境先進企業との交流を深め、環境経営推進に向けたヒントや気づきを得られる、またビジネス交流の場となる事業を開催できないか検討していたところ、富山経協・環境委員会の賛同により開催が実現された。

冒頭、主催者を代表して成田環境委員長より挨拶頂いた後、富山県経営者協会・環境委員会副委員長の白江孝俊氏(北陸電力(株)支配人 環境部長)より「このような機会を頂き、茨城経協の皆様には感謝申し上げます。環境経営の推進は企業に



与えられた責務であり、個々の企業が相互研鑽しながら産業の活力となるよう推進していかなければならない。今回のような機会を通じて、お互いのレベルアップに繋がっていければと期待している」と挨拶があった後、出席者の自社・自己紹介～意見交換が進められた。

懇談会後には交流会も併設され、各社の状況について情報交換が活発に行われるなど、盛会に開催された。

労働企画委員会

第2回若手人事労務担当者のための勉強会を開催

労働企画委員会(委員長 館岡司氏 (株)日立製作所日立事業所副所長)は11月8日(木)、日立電線(株)日高工場において第2回若手人事労務担当者のための勉強会を開催した。

本会合では、経済新聞に掲載

された経済構造の変化に対応するための組織のあり方に関する論考をもとに議論を深めた。

議論の軸を「組織のモジュール化」、「企業文化」、「若年者雇用問題」に設定し、メンバー各社の現状を踏まえ各自発表し、ディスカッションを進めた。

ディスカッションでは、「企業文化は、作るもの・サービスによって醸成されるのではないかと考える。作るもの・サービスの違いは、顧客の求める品質、納期の違いにつながり、品

質、納期の違いは働き方に影響を与える。働き方の違いは、人間としての個人の人格形成にも違いを生む、と考える」という発言に対し、「作るもの・サービスが同じであっても企業文化に違いがある。当社は同業者(作るものが同じ企業)と合併した経験があるが、企業文化に大きな違いを感じた。企業文化を形成する要因は、もっと多くのもので考えられるのではないかと考えた。作るもの・サービスの違いは、顧客の求める品質、納期の違いにつながり、品

次回、会合は12月6日(木) JX日鉱日石金属・日立事業所で開催する予定である。



経営教育委員会(委員長 植木誠氏 (株)筑波銀行 代表取締役副頭取)は11月22日(木)、茨城県開発公社ビル大会議室において、第11期マネジメントマスターコース第4講(最終講)を開講し、全4回コースのすべてを終了した。

本コースは8月から11月まで毎月1回、全4回開催する研修で、毎回30~40名の経営者、経営幹部および後継者が受講した。

各講は、第1講「知っておくべき取締役・役員の職責」、第2講「理

念(想い)を実現する経営」、第3講「組織を活性化する経営幹部の行動」、第4講「会議を変えれば組織が変わる」のテーマで、各分野のエキスパートの講師にご指導いただいた。

アンケートでは、「大変参考になった」「参考になった」を合わせた回答が、90%以上であり、大変高い評価をいただいた。次年度に採り上げて欲しいテーマや内容の希望は、「経営計画(事業計画)の策定方法について」、「管理職と



してのポイント、職場を活性化するポイント」、「MBAの基本」、「今必要とされるリーダー像」、「伊那食品工業への見学ツアー」、「ファシリテーションのABC」などが挙げられた。

同委員会では11月8日(木)基礎編と15日(木)応用編の2回シリーズで経理セミナーを開催した。

基礎編では、講師に税理士であり、木村税理会計事務所長の木村聡子氏を招き、「わかりやすい経理の基礎講座」をご指導いただいた。応用編では、前回も高い評価をいただいている財務リスク研

究所(株)代表取締役の横山吾一氏に、「簡単にわかる!決算書の見方・読み方」をご指導いただいた。

基礎編では50名、応用編では30名を超える参加があり、両編とも、分かりやすい説明で飽きずに最後まで集中できたというアンケートが多く、次回の受講に関する希望でも、次回も受講したい、

経理セミナーの基礎編・応用編を開催



あるいは、自社の社員に受講させたいという声が多かった。

青年経営研究会

第37回全国大会(高知)に参加 高知のおもてなしを体験

青年経営研究会(会長 関正樹氏 関彰商事(株)代表取締役社長)は、11月16日(金)~17日(土)、高知県経営者協会青年経営者部会主管で高知市・城西館において開催された「第37回青年部会全国大会」に21名が参加、全体では185名が集った。

大会では、主催者を代表して、奥村恭明部会長から「14年ぶりの



高知での全国大会開催になり、企画段階から、関わってきた人の想い、人への想いを強く感じる。昨年の岐阜での全国大会は、熱烈なおもてなしの心を痛烈に感じ、今年2月の茨城の30周年記念式典では、チームワークの良さと式典を盛り上げる気持ちに感動した。今回の全国大会では、皆さんに“来て良かった、面白かった、面白いだけだった”と言われたい。精一杯おもてなしをさせていただきたいので、思い出を持って帰って欲しい」との開会挨拶、引き続いて来賓挨拶があった後、直木賞作家の山本一力氏から「ジョンマン」と題し、日本人として後世に伝えるべきものとプロ意識について数多くお話いただいた。

「嫌われたくないからと若い世代に厳しくしないのは問題、大人こそしっかりした見識を持って若者を育てていく義務がある」と強調した。

また、懇親会では、「来てみや、土佐の“おきゃく(高知では宴会の意味)”の底力」のテーマに恥じない趣向を凝らした宴が進行する中、次回の主管が予定されている兵庫県経営者協会青年部会からのPRが行われた。

翌日には、ゴルフ組は、次週カシオオープンが開催される黒潮カントリークラブでプレー、観光組は、民間の有志が資金を提供して完成した「坂本龍馬記念館」を見学、久礼大正市場で絶品のカツオのタタキを堪能し、散会した。

県北地区支部

山梨日立建機・雨宮社長をお招きし講演会開催

県北地区支部(支部長 三浦利春氏 (株)茨城サービスエンジニアリング)は11月27日(火)、「五浦観光ホテル別館大観荘」(北茨城市)において、講演会を開催した。

講師に山梨日立建機(株)社長の雨宮清氏をお招き、「地雷除去に挑む～豊かで平和な大地への復興～」をテーマにご講演頂いた。

雨宮氏は、1994年カンボジアで地雷被害者たちの悲惨な姿に遭遇したことをきっかけに、自分に何かできることはないかと地雷除去機開発を思い立ち、1998年に地雷除去機第1号を完成させ、現在に至るまでの経験を語られた。

講演では特に、「CSRとは、

社会的な存在としての企業が存続に必要な不可欠な社会の持続的発展に対して、必要なコストを払い、未来に対する投資として必要な活動を行い、人間にとって本当に必要なモノを作り、物や技術を共有しあうという考え方だと思っている。企業が目指すCSRという企業の社会的責任とは、企業の社会貢献や企業イメージの向上を図る諸活動ではなく、CSRの観点で人に役立つモノづくりの活動の上に企業収益の実現が成り立っているものではないか」とCSRの考



え方について強調された。

講演会終了後は、第2回役員幹事会(幹事長 大高利夫氏(株)中村自工深川製作所取締役工場長)が開催され、これまでの支部活動状況および今後の計画について報告協議がなされた。

土浦・石岡・つくば地区支部

キャノン電子・酒巻社長をお招きし講演会開催

土浦・石岡・つくば地区支部(支部長 徳川義和氏 日立建機(株)執行役常務生産・調達本部長)は、11月14日(水)、ラ・フォレスト・ディ・マニフィカ(土浦市)において、キャノン電子(株)社長の酒巻久氏をお招きし、講演会を開催した。



講演のテーマは「ドラッカーの教えどおり、経営してきましたー高収益を実現する体質改善と構造改革ー」であった。

講演では、酒巻社長が新入社員時代に出会い感銘を受けたドラッカーの著書の内容を、仕事において実践されてきた経験を語られた。酒巻氏は、「日本の製造業が韓国に押されている理由の一つに、『スピード』が劣っていることをあげることができる。意思決定、変革のスピードが残念ながら、日本は負けていると認めざるを得ない。変革は、古いもの、要らないものを捨てないことには

始めることができない。この『捨てる』ことができない人が多いことも事実であり、当社でも古くなった設備を担当者は『この設備はまだ使えます』と言い、捨てる決断が先送りされていることがある。ドラッカーの言葉を借りれば、『集中するための第一原則は、もはや生産的ではなくなった過去のものを捨てることである。そのためには、自らの仕事と部下の仕事を定期的に見直し、まだ行っていなかったとして、今これに手をつけるかを問わなければならない。古いものの計画的な廃棄こそ、新しいものを強力に進める唯一の方法』である」と強調された。

県西地区支部

平成24年度第2回役員・幹事会を開催

県西地区支部(支部長 大野充敬氏 日立化成工業(株)下館事業所長)は、10月31日(水)、ホテル新東において、平成24年度第2回役員・幹事会を開催し、24年度の上期事業活動の振り返りを行うと共に、下期事業活動について協議を行った。

上期事業活動の振り返りでは、7月19日(木)に開催された「経営研究会」について、事務局から参加者数、アンケートの評価が報告された後、出席した役員・幹事から、「中原講師の講演は分析が素晴らしく、裏付けが納得でき、理解しやすかった」などの感想や意見が述べられた。

次に、9月14日(金)に、パナホーム(株)筑波工場とアサヒビール(株)茨城工場を見学した「工場見学・交流会」についても、事務局から参加者数、内容



評価、今後の課題等が報告された後、出席した役員・幹事からスマートハウスや廃棄物再資源化100%を評価する感想が述べられた。

下期事業活動の具体化では、11月10日(土)開催のチャリティコンペの参加募集状況や当日の進め方について報告があった。

次に、事務局から支部総会と県西地区ブロック経営者懇談会

を3月6日(木)の同日に開催する案の提案があり、原案どおり承認された。また、講演会の講師には、中小企業の戦略や国内産業の将来について造詣が深い、埼玉大学経済学部に加藤秀雄教授を第一候補に調整することも了承された。

最後に、次回の役員・幹事会は、1月～2月に開催することを確認し、散会となった。

古河・坂東地区支部

「有期労働契約法制改正への実務対応」をテーマにセミナーを開催

古河・坂東地区支部(支部長 須藤盛夫氏 須藤製糸(株)代表取締役社長)は、11月16日(金)カナルハウスにおいて、公開セミナーを開催した。

本セミナーは「有期労働契約法制改正への実務対応」と題し、

丸尾法律事務所弁護士の丸尾拓養氏丸からご講演いただいた。

丸尾氏は、はじめに、労働契約法改正の概要と具体的な内容について説明。その後、企業が雇用負担の増加と雇用をめぐるトラブルを回避するために、ど

のような対策をしておくべきかなどについて、裁判例を交えながら解説いただいた。

参加者からは「使用者の立場での解説が解り易く、無期雇用者と有期雇用者を管理していく手法や考え方を学ぶことができた」、「今後の問題が明確となり、対応案を考える一助となった。今後、自社の制度に反映させてリスクに備えることができた」、「有期と無期の考え方、雇止め、クーリング期間などについて曖昧な表現ではなく、どのように対策を講じれば良いかポイントを絞って適切に解説いただいたため、大変参考になった」などの意見が寄せられた。



3 支部合同事業(水戸、鹿行、取手) 小森コーポレーションつくばプラント、アサヒビール茨城工場を視察

水戸地区支部人事労務担当者会議(代表幹事 市毛敏明氏(株)茨城木材相互市場 総務部長)、鹿行地区支部労働問題研究会(座長 原一也氏(株)タイヨー 総務部長)、取手・龍ヶ崎地区支部紫峰会(代表幹事 小川卓司氏 キリンビール(株)取手工場 総務担当部長補佐)は、合同の臨地研修会を10月29日(月)に開催した。本年は、取手・龍ヶ崎地区支部紫峰会のメンバー会社である、(株)小森コーポレーションつくばプラントおよびアサヒビール(株)茨城工場の視察交流会を実施し、22名が参加した。

はじめに、国内で唯一の紙幣印刷機メーカーである、(株)小森コーポレーションつくばプラントを訪問。同社の勤務部長からご挨拶をいただいた後、映像

による同社の概要説明、生産ライン、印刷教育機関のKGC(小森グラフィックテクノロジーセンター)をご案内いただいた。KGC

は、印刷ならびに印刷機械技術の構築と技能研修に係わるKOMORIグループの中核的機関として設立され、世界中のお客様と印刷業界が必要としている情報や知識を、多様なスタイルで発信していく機関。オフセット印刷の品質と生産性向上につながる各種研修カリキュラムを開発・提供し、印刷会社の人材育成活動を総合的にサポートしている。

続いて、国内大手の総合酒類・飲料メーカーである、アサヒビール(株)茨城工場を訪問。同社の総務部担当副部長からご挨拶をいただいた後、映像による同社の概要説明、



仕込みから瓶詰めまでの製造ラインをご案内いただいた。同工場は、アサヒグループが誇る総合飲料工場であり、省エネルギー・省資源の推進や温室効果ガスの排出制御などの環境保全活動を積極的に行っている。具体的な環境活動の取り組みでは、副産物・廃棄物再資源化100%達成しているほか、スーパードライの売上1本あたり1円を茨城県の森林湖沼保全活動に寄付を行うなど、地域の環境保全にも貢献している。

見学終了後には、地上60mのアイムタワーに移動し、出来たてのビールを味わいながら、参加者相互の交流や同社の取り組みについて質疑応答を行うなど、懇親を深め散会した。



支部共通事業

伝える力でビジネスの幅を広げる

去る10月30日(火)、ホテルレビュー水戸において支部共催事業「ビジネスコミュニケー

ションセミナー」を開催した。講師には、マナーとコミュニケーションに精通する山本恵

氏、また、心理学とマーケティングに精通する松村明彦氏の2氏をお招きし、職場でのコミュ

ニケーションの質を高め、周囲を巻き込み動かす、また、営業や交渉の場で、お客様の信頼が得られるコミュニケーションを取る事により、ビジネスの幅を広げるといったテーマで開催した。

当日は、①相手の領域を知り自分の意図を伝える戦略的コミュニケーション、②「話が分からない、合わない」ミスマッチングの仕組みとそこからの仕掛け方、③コミュニケーションの根源、相手の信頼を得る5つのセンテンス、⑤脳科学で解き

明かす「真意の伝え方」、⑥営業や職場で好ましい反応を引き出す影響言語について、具体例を交えた解説と参加者同士のロールプレイを通じて、質の高いコミュニケーションを学んだ。

一日の研修を終えて、参加者からは、「ミスマッチングの仕組みを知る事ができ、今までのコミュニケーションの悪い点が明確になった」、「座学だけでなく、実践する場面を作って頂き、楽しいセミナーになった」、



「何を話したかではなく、どう伝わっているかという点、勉強になりました。プレゼンでは伝わっているとは思わず、感じてもらえるようにというところで気が楽にもてるようになった」などの声があった。

支部共通事業

チャリティゴルフを開催

11月10日(土)、白帆カントリークラブにおいてチャリティゴルフを開催した。参加者は28名であった。参加者から寄付金総額7万3,000円が寄せられ、後日、自殺防止のための電話相談を受付けている「茨城いのちの電話」に寄贈した。



茨城労働局と協力し「大学等と就職・採用担当者のための交流会」を開催

当協会は11月9日(月)、茨城労働局と協力し「大学等と就職・採用担当者のための交流会」を開催した。企業の採用担当者52名、県内大学等の就職担当者10名が参加した。

本交流会は、採用担当者が円滑な採用活動を行えるよう、大学等の就職担当者と良好な関係を築くことを目的とした。

中村茨城労働局長の開会挨拶の後、キャリアコンサルタントの川村博氏(当協会フェロー)が「若年者雇用について」講演を行った。

講演終了後、約1時間30分にわたり、活発な名刺交換、情報交換が行われた。参加した採用担当者からは、「本交流会で、県内全ての大学の就職担当者との接点を持つことができた。今日得られた接点をこれから太く育て、自社の採用活動に活かして行きたい」との感想があった。

平成24年度 特定(産業別)最低賃金が決定

(鉄鋼業、各種商品小売業、電気・精密機械、一般機械の各業種でプラス6円増額改定)

茨城県内で働く労働者に適用される茨城県最低賃金(略称＝県最賃、地域最賃)は、時間額699円(対前年+7円)となり、既に発効している。

地域最賃を補完する意味で設定されている4業種の特定最低賃金について、茨城地方最低賃金審議会(武田隆志会長)は、関係労使からの意見聴取、賃金実態調査結果等を検討して、本審議会において、改定の『必要性有り』を答申し、専門部会を設置して10月9日より金額審議を行った。

各業種の専門部会は、鉄鋼業、一般機械器具製造業、電気・精密機械器具製造業、各種商品小売業の4業種とも現行プラス6円で結審した。下表の通り決定

し茨城労働局長に答申した。

専門部会の金額審議で、鉄鋼業では、他県との水準格差是正、未組織労働者の労働条件底上げを主張する労働者側に対し、景気悪化、円高等により業界の見通しも不透明、中小零細企業への配慮が必要であり、当初2円引き上げを主張したが、最終的には、805円(現行+6円)で全会一致で結審した。

一般機械製造業においては、使用者側は、中小零細企業の経営実態の厳しさ、賃金より雇用を配慮すべきと当初、据置きを主張したが、最終的には789円(現行+6円)で全会一致で結審した。

電気・精密機械製造業では、使用者側は、景気悪化、中国との関係不安、超円高の進行によ

る産業や雇用の空洞化懸念、関係中小企業の厳しい経営環境と実態を考慮し、据置きを主張した。しかし、最終的には782円(現行+6円)で全会一致で結審した。

各種商品小売業では、震災後堅調だった消費にかけりが見え、厳しい実態、中小零細企業の経営実態から使用者側は当初据置きを主張した。労働者側は、近県同業種との格差是正を主張。最終的には、756円(現行+6円)で全会一致で結審した。

各業種とも、地域最賃よりは1円低い6円の引上げであったものの、業種によっては即採用賃金の引上げとなる水準にあり、経営への影響が懸念される結果となった。

平成24年度 茨城県特定最低賃金

		県最賃 (地域最賃)	鉄鋼業	一般機械 器具製造業	電気・精密機械 器具製造業	各種商品 小売業
改定前	時間額(円)	692	799	783	776	750
	※未満率%	0.85	1.08	1.72	6.10	1.00
増加額	時間額増額	7	6	6	6	6
	(同上増加率%)	1.01	0.75	0.64	0.77	0.80
改定後	時間額(円)	699	805	789	782	756
※ 影響率 (%)		1.19	1.72	1.87	7.07	4.73
適用労働者数(人)		1,124,000	8,600	38,900	46,600	9,000
効力発効(予定)日		10月6日	12月31日	12月31日	12月31日	12月31日

最低賃金・基礎用語

県最賃＝地域最賃…茨城県内で働く全ての労働者に適用される最低賃金額

特定最低賃金…特定の産業の労使が、地域最賃より高い最低賃金が必要と認める場合に設定する。

未満率…現在設定されている最低賃金を下回っている労働者の割合。

影響率…最低賃金を改定した場合、その改定後の最低賃金を下回る労働者の割合のこと

「常磐線東京駅乗り入れ」へ向け促進大会を開催

東日本旅客鉄道(株)本社・富田哲郎社長へ要望書提出

茨城産業会議(鬼澤邦夫議長)は、茨城県、東京駅・横浜駅乗り入れ推進協議会、茨城県観光協会等とともに、11月8日(木)、土浦市・ホテルマロウドつくばにて「常磐線東京駅乗り入れ促進大会」を開催した。

今回の大会は、平成26年度に迫った東北縦貫線開通により常磐線、宇都宮線、高崎線が競って東京駅への乗り入れ列車増加を目指すことになり、常磐線が一本でも多くの乗り入れ本数を確保する機運醸成を行なうために関係者200名が一堂に会し開催された。

茨城産業会議からは、鬼澤邦夫議長(経営者協会会長)、和田祐之介商工会議所連合会会長、横田修平中小企業団体中央会副



会長、真藤実男商工会連合会副会長をはじめ60名が出席した。

橋本知事の開会挨拶に続き、鬼澤議長が「宇都宮線、高崎線に比べ乗降者数や乗降率など不利な状況にあると聞く。常磐線沿線のみならず茨城県の発展・活性化には東京駅への乗り入れは不可欠なこと。実現に向け関係者が一丸となり頑張っていく」と挨拶した。

大会では、地域の声として山口雄三商工会議所連合会副会長が乗り入れへの期待の声を発表。また運輸政策研究機構の伊東誠氏が「常磐線東京駅乗り入れの効果と地域発展に向けた課題」と題し講演した。

最後に、「一本でも多

い常磐線の乗り入れのために、関係者が一丸となって、JRへの働きかけを強化するとともに、さらなる利用促進に取り組む」とした決議書が採択された。

11月16日には、橋本知事、鬼澤議長、磯崎県議会議長、中川土浦市長等が東日本旅客鉄道・本社を訪問し、富田哲郎社長に要望書を提出した。意見交換のなかで知事等から「宇都宮線、高崎線は、新幹線や湘南新宿ラインで東京・横浜への乗り入れが実現している。上野駅止まりとなっている常磐線に特段のご配慮をお願いしたい」との発言があった。富田社長は「乗り入れ本数には制限があるが慎重に検討していく。常磐線の利便性を向上させ、より多くの方々にJRをご利用いただけるよう努力したい」と述べた。



慶事のお知らせ

11月13日、茨城県の発展に著しい功績があった方々を讃える茨城県表彰の受章者が発表され、下記の方が産業振興の部で受賞されました。



小濱裕正氏

当協会副会長
(株)カスミ代表取締役会長

〈功績概要〉 多年にわたり、会の役員として企業経営の安定や勤労者の福利増進に尽力するとともに、本県の経済発展に貢献された。



打越芳男氏

当協会水戸地区支部会員
(株)茨城木材相互市場 取締役副社長

〈功績概要〉 多年にわたり、木材業界と地域経済の発展に尽力するとともに、会の役員として組織の充実発展に貢献された。

12月1日、地球環境にやさしい事業運営を行っている企業を讃える「地球にやさしい企業表彰」受賞企業が発表され、下記の会員企業が受賞されました。

【環境マネジメント部門】

・キヤノン化成(株) (つくば市)

ISO14001を取得(2003年)。温室効果ガス排出量削減や、廃棄物削減などを環境目標として設定し、省エネ職場責任者を中心に、排熱利用、省エネ型蛍光灯への切替、空調機の台数制限等を実施。2008年度と比較して2011年度には、温室効果ガス排出量を43%削減を達成するなど大きな成果をあげている。

・東日本電信電話(株)茨城支店(水戸市)

地域住民や環境団体、学校や行政と連携しながら、偕楽園公園や千波公園において、花壇への季節の花の植花を10年間にわたり実施。毎年2,100鉢程度を植花している。また、清掃活動も併せて実施しており、地域の環境美化に大きく貢献している。

・(株)日立製作所電力システム社日立事業所(日立市)

風力発電のための風車を開発。輸入風車が日本の環境に適合できない中、2メガワット級風車として初めてダウンウィンド方式を採用し、日本特有の課題(雷・台風・山岳地域が多い)を解決した。風車の主要構造部分を分解して輸送・組立が可能な設計としたことにより、搬入路を拡幅する必要がなく、環境保全にも貢献している。

人事労務相談室長の就任のご紹介



12月10日付で、安田^{やすだひとし}仁四氏が人事労務相談室長に就任致しました。

安田氏は、昭和41年キャノンカメラ(株)入社、平成6年キャノン化成(株)取締役総務部長、平成15年キャノン(株)阿見事業所総務部長、平成19年キャノンスタッフサービス(株)代表取締役社長を歴任されました。

当協会では、人事労務全般の相談業務を担当頂きます。

新入会員紹介

株式会社イカイプロダクト

■取締役社長 新羅興二



Data
所在地/牛久市田宮3-1-24
パートナービル2F
TEL 029-871-3115
業種/人材派遣・請負業
従業員/6名

Appeal point

弊社は静岡県で昭和45年に創業した(株)イカイグループの分社として、平成13年に茨城県に進出し、平成23年度には厚生労働省の委託事業である「製造請負優良適正事業者認定制度」にて認定されました。

私どもは、自分たちの仕事を「製造請負」「人材派遣」に留めず、顧客と深い信頼関係で結ばれた「パートナー」であり続けるために、コンプライアンスの確立を推進すると同時に、社員一人ひとりが「人財」であり「主人公」となるべく、教育・研修に力を注いでおります。

橋本総業株式会社茨城支店

■東関東ブロックブロック長 草間修一



Data
所在地/土浦市大岩田2943-1
TEL 029-823-1500
業種/管工機械・
住宅設備機器の販売
従業員/19名

Appeal point

当社は、『環境・設備商品の「流通」と「サービス」を通じて、快適な暮らしを追及する』を企業理念に掲げ、環境をキーワードに社会に貢献できる企業を目指しております。

- 設備のベストコーディネーター
～施主様・工事業者様・工務店様に最適な設備をご提案
- 流通としてベストパートナー
～得意先様・仕入先様・当社で3位1体のベストなしくみづくり
- 会社としてベストカンパニー
～株主さま、社員、社会からベストといわれる会社づくり

『障害者就職面接会』開催のお知らせ

ハローワーク・厚生労働省茨城労働局・茨城県では、平成24年度後期の障害者就職面接会を開催致します。参加を希望される事業主または求職者の方は、ハローワーク水戸までお問い合わせ下さい。

記

1. 日 時 平成25年2月27日 水曜日
受付 12時30分から
面接会 13時00分から15時30分
2. 場 所 ホテルレイクビュー水戸
住所 水戸市宮町1-6-1
3. お問い合わせ先 水戸公共職業安定所(ハローワーク水戸) 電話 029-231-6225

「野球哲学の実践と社会貢献活動」

(株)ノーブルホーム代表取締役 福井 英治氏

ビジョン実現のための準備

私は今年49才になります。高校時代には鉾田一高にいて、その当時、前の常総学院の木内監督が取手二高の監督でした。鉾田一高と取手二高で常に県大会の優勝を争っていた。

そういう中で木内監督に憧れました。何故、木内さんに憧れたかと言えば、選手自体は取手二高、常総学院が全国制覇した時のチームを見てみると、全国で優勝するような選手が揃っているかと言えばそうでもない。資質から見るともっともっと強い学校がありました。ところが、選手をうまく教育したり、マネジメントしたりする事によって生徒の力を最大限に出せる監督でした。あのチームで日本一になれるのであれば本当に面白いものだと思ったものでした。

そういう事で、日本体育大学を卒業して、波崎柳川高校という県立高校に赴任しました。中学校のスカウティング活動を徹底的に行い、結果的には創部3年目で県で準優勝までいった。大学4年間いた中で、茨城県の高校野球の研究をしたのです。どういう高校にどういう指導者がいて、中学校の選手達はこういう風に学校を選ぶのか、そう



いう事を私が茨城県に帰った時から研究をしていたのです。そういう4年間の準備があったので、自分が監督になって、自分が動く事は大体決まっていました。将来のビジョンを実現するためには準備が重要です。

ネガティブキーワードで始まる人は成長が遅い

採用するに当たっての求める人材像、どういう学生さんに入ってもらいたいのか、これは考え方や姿勢です。ここがしっかりしていないと会社としては使いつらい。活躍させられるポジションが狭まってしまう。どんな会社に就職しても、人の話を批判的でなく素直に聴ける人、誠実性、報告など嘘をつかないで報告する、約束は守る、言われた事ややる事に対して誠実に一生懸命やる、そういう姿勢と正しい考え方です。

更に前向きさ、ちょっと出来そうもないというボリュームだったり、自分が経験してこないような新しいチャレンジを課題として与えられると、その反応でわかります。ネガティブなキーワードが出るか、それとも前向きにやろうというキーワードから出るか、ちょっと無理だとか、こういう事でちょっと難しいのではとか、ネガティブキーワードから始まる。そういう考え方を持っている人は成長スピードが遅い。更に相手の事も気持ち良くしません。会社としては、この割合を下げたいと思っている。そうでないと企業の成長のスピードが出ない。やりたいと思った時に、よし行くぞというチームとしてのムードが出ない。やはり、企業、組織もチームです。

寄付で地域の未来をつくろう

いばらき未来基金にご参加を

茨城NPOセンター・コモンズ 常務理事 横田 能洋

今年、コモンズは、経営者協会、連合茨城、茨城県、茨城新聞社、パルシステム茨城、茨城大学など多くの団体が協力していばらき未来基金を立ち上げました。この基金は、地域の未来づくりに取り組む市民活動を皆で応援するための新しい寄付仲介の仕組みです。

●未来基金とは

基金は、何か地域貢献したいと思った際の寄付の受け皿ですが、いくつか特徴があります。

特徴1：寄付先を選べる

関心のあるテーマや応援したい事業を選べる仕組みがあります。

特徴2：多様な参加方法がある
募金箱、口座入金、ネット募金だけでなく、寄付つき商品の購入、給与の端数やポイントを貯めて寄付、何かの記念で寄付など、多様な寄付の機会、形を選べます。

特徴3：成果がみえる

茨城にはNPO法人だけでも600以上あります。基金は、本当に資金を必要としている事業に、寄付者の想いと共に、現場が使いやすい資金を届けます。資金以外の活動支援も合わせて行い、成果を上げて、成果が寄

付者にみえるようにします。

特徴4：個人の場合は寄付額の半額が還付され、法人の場合、損金算入枠が広がります。

●未来基金に寄付するとどのような活動に役立てられるか

基金は集めた寄付を次の3つのテーマの活動に役立てます。

1：共に生きる～誰もが安心して暮らせる地域づくり

震災や不況で家や仕事をなくしたり、家族が離れ離れになったり、風評被害にあいながらも、前を見て動こうとする人に寄り添い応援する活動があります。日本語が話せない、子どもの世話が大変など、事情があって仕事の機会が限られる人のための支援活動があります。引きこもりや無縁社会といった現象は誰もが直面するかもしれない問題です。行政の支援が届かない新たな福祉問題に取り組む活動や、孤立しがちな人のコミュニティづくりなど、共に生きる社会づくりを基金は支援します。

2：未来世代と持続可能性～未来の担い手やライフスタイルづくり

経済のグローバル化で、学校では外国とつながる子どもが増

えています。格差が広がり塾にいけない子どもたちもいます。次世代を担う子どもたちが進学や将来の夢をあきらめなくてすむよう学びを支援する活動があります。自然エネルギーの普及や乗り物を共有する仕組みづくりなど、持続可能な生活環境をつくるための活動も地域の未来をつくる活動です。夢や希望を本物の可能性に変える活動を基金は支援します。

3：知恵と交流で未来をつくる
社会の変化によって、地域にある大事な場所、風景、建物、人のつながりが失われつつあります。限界集落に若者が入って村を残す活動、古い蔵や民家を改装して次世代に残す活動など、地域の資源と課題を組み合わせる新たな場、コトを生み出す活動があります。立場や地域を超えて人が交流したり、知恵を出しあって課題解決に取り組むプロジェクトや円卓会議の開催を支援します。

ぜひ、関心のある活動とできる方法で未来づくりにご参加下さい。詳しくは いばらき未来基金のWEBをご覧ください。

<http://www.ibaraki-mirai.org/>

知的財産

いい特許を取得するのに最善の方法は、いい経験をする事です。

“こちら特許部”

日峯^{につば}国際特許事務所

弁理士 高田 幸彦

質問!

空調製品会社の社長さんから、いい特許を取得する最善の方法は何だろうか、という質問がありました。社長さんによれば、特許取

得したことがないが新しい空調製品を開発しているのでいい特許を取りたいとのことでした。



いい特許を取得する最善の方法は何だろうか。我社の空調製品について、いい特許を取りたい。

空調製品会社の社長さん

Answer

“いい特許”とは他社に対して活用できる特許であると思われま

す。いい特許を取る最善の方法は、社長さんが取得した特許を活用し



知的博士

【弁理士よりワンポイント】

1. 活用先を考え、活用してみる。

営業時に、顧客に取得した特許をお知らせすることです。製品購入者であって使用者であります顧客に取得した特許をお知らせすることは法律での許容範囲を越えた特許使用に当るのでしょうか。“否”です。特許法は、製造された製品を購入したり、使用したりすることにも特許効力は及ぶとしております。顧客は、特許侵害しない製品を購入し、使用することが求められているのです。

顧客は、購入の自由度が制限されますので、特許を持ち出されることを極端に嫌がりますので、特許取得通知方法に工夫を要するこ

とでしょう。特許取得のあったこと

の情報は、顧客社内にインプットされ、対策すべき1つのテーマとなります。法律遵守が求められる現状社会において特許侵害は絶対

に避けたいところ

です。顧客は、次のステップとして製造会社の競合メーカーに特許対策を求めるはず

です。競合メーカーとの特許交渉がやり易くなります。欧米のメーカーが多く

の日本企業に特許攻勢をかけた手法がこの方法

でした。ICチップメーカーではなく、ICチップを採用した製品に特許侵害警告を

発し、訴訟を提起いたしました。多くの日本企業は、多額の特許ロイヤル

ティの支払いを余儀なくされました。特許権は、差止め請求権、損害賠償請求権、不当利得請求権と言った絶大なる効力を備えています。これらの効力をビジネス上に生かすために活用先を考えて活用していくのは経営者、社長の役目

です。ビジネスモデル特許、物を製造する方法の特許を含む方法の特許の取得は、いい特許の取得事例になります。加えて、自己の商標を登録しておくことが大切です。県内の多くの企業が自己製品について商標登録していないことには驚か

されます。(次頁へ続く)

2. 活用しやすい特許をとる。

活用しやすい特許の条件は次のようです。

- 1) 広い特許である。
- 2) 無効にならない特許である。
- 3) 視認性のよい特許である。

無効にならない特許にするには限定した特許にすればよいのですが、これでは1)の広い特許に反します。小生の長い経験によりますと、特許出願の時に、請求項を複数個作成し、広い特許部分、中間特許部分、狭い特許部分を取得し、特許係争に際しては、侵害立証できる範囲でできる限り狭い特許で闘うのがよいようです。

視認性のよい特許とは、特許侵害発見がし易い特許ということです。遮断器、母線、変成器等を二つの平面に並べて見栄えのよい配置構成にするといった特許がありました。この特許ですと見た目ですぐに特許侵害を発見できます。このような特許が視認性がよいのです。ただ、コンピュータがらみの特許であっても分析が可能であれば視認性がいいといえるでしょう。画面の特許も視認性がいいでしょう。

いい経験がなされた事例を小生の事務所ですべて扱った範囲で紹介してみましよう。

事例1 意匠権「発汗促進用ベッド」

東海村にあります会社が、蒸気を用いて人体の発汗を促進させて人体の体質改善を図る作業に用いられるベッドについて意匠権を取得いたしました。

社長さんは、早速この意匠権を顧客並びに関係先にPRいたしました。大きな反響を呼び、ビジネス活用となり、ビジネスが上手くいっているとのこと。社長さんは、意匠権の取得によっていい経験をして、次なる意匠権取得に向けて出願準備中であるとのこと。

事例2 特許権「山斜面コンクリートの法面」

大子町にあります会社が、コンクリートの法面に埋め込む細金使用の網目を開発して特許を取りました。社長さんは、法面工事を発注する自治体に特許取得をPRいたしました。各自治体は、この特許の有効性を認め、随意契約による発注がなされました。社長さんは、次々と新しい工夫になる網目構造について特許を取得しております。

事例3 実用新案権「車両用小型発電機モールド」

水戸市にあります会社が、鍛造によって製作される小型発電機

モールドについて実用新案を取得いたしました。小型発電機を製造する企業は大企業で、中小企業から部品の供給を受けています。このような状況下、大企業設計部、資材部に実用新案取得をPRいたしました。独自技術を持っていることが評価され、発注増に繋がったとのこと。社長さんは、価格競争、技術競争を生き抜き、アジア地区企業との競争のために複数の実用新案の束を形成していくとのこと。

事例4 商標権「群青」

笠間市にあります会社が、放射能核種除去に有効な担持活性炭を鋭意開発し、担持活性炭について特許を取得いたしました。今まで顧客との会話には技術用語を用いておりました。弁理士さんからの勧めもありまして「群青」なる商標を取りまして使用いたしましたところ、顧客から認知され、顧客が使用するようになりました。これによって、顧客とのコミュニケーションがスムーズになってきたとのこと。そこで、社長さんは今まで商標に無関心であったことを反省して、取り扱い商品について順次商標登録していくとのことでした。

以上

無料発明・特許相談会

主催 (一社)茨城県経営者協会

派遣相談員：弁理士 高田 幸彦

相談方法：相談される企業訪問又は
経営者協会

期 間：2012.10.1～2013.3.31

知財博士 kawano-Fotolia.com

質問者・弁理士 Kamiya Ichiro-Fotolia.com

その他 イラスト AC